

## 2016年度 防災チャレンジプラン報告

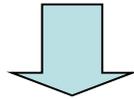
### 『つなげよう防災，気仙沼小学校防災隊！！』



宮城県気仙沼市立気仙沼小学校

# これまでの取組

＜学校防災年間指導計画の見直しと改善＞



- ・集団下校訓練(年2回)
- ・防災クラブの設置
- ・防災教室
- ・災害時の保護者への引き渡し訓練
- ・地震・津波対応避難訓練
- ・総合的な学習の年間計画の改善
- ・防災タイム  
(宮城鎮魂の日について話し合おう)

# 事例①緊急時引き渡し訓練

職員が児童の家族に本人確認をしながら引き渡しを行う





## <成果>

### ○緊急時の動きの確認

- ・引き渡し場所の設置の仕方
- ・保護者の引き渡しの流れの確認(兄弟姉妹がいる場合)
- ・引き渡し児童の待機場所や待機の仕方について
- ・小中学校の教職員の連携

## <課題>

- ・カードを使った円滑な引き渡し
- ・小・中学校合同での引き渡し訓練の早期実施
- ・家庭の防災意識の向上
- ・さまざまな場合を想定した引き渡し訓練の実施

# 事例② 総合的な学習 「やってみよう、サバイバルライフ！」

(1)新聞紙を使った食器作りに挑戦

防災クラブ所属の5名の  
子どもたちが活躍



- ・身近にある物を使う。
- ・災害時に役立つ物を考える。
- ・簡単で誰もがができる。
- ・次は、自分が教える立場に。
- ・家庭での実践につなげる。



わかってきたよ



これでいいのかな？



- ・友達同士での教え合い。
- ・悩みながら製作を行い、できた時の喜びを実感。
- ・次は、自分も教えることができる。
- ・「作った物を使ってみよう」という実践意欲へ。

## 事例②総合的な学習 「やってみよう、サバイバルライフ！」

### (2)ファスナー付きビニールを使ったご飯に挑戦



米と同じ量の水だよ。湯  
飲みも使えるんだね。

沸騰してきた  
よ。



ご飯が炊けるかな？  
心配だな。

ご飯のいいにおいがしてきたよ。  
ご飯が早くできないかな？！楽  
しみだね！ おい  
しくできるといいな。

## 事例②総合的な学習 「やってみよう, サバイバルライフ！」

(3) 新聞紙で作った食器の活用の仕方を考える



ラップを使うと  
何度も使える  
ね！

皿を作ったほうがよかったな？  
新聞紙以外で使える物はないかな？





おいしいおにぎりができたよ。自分で作ったおにぎりは最高！！

(感想)

- ・少し硬いご飯ができたな。
- ・ご飯が炊けるときにいつもと違うにおいがしたよ。普段食べるご飯のありがたさを感じました。
- ・自分たちでもご飯が炊けるんだね。いざというときに役に立つね。
- ・家にある防災グッズの見直しをしてみよう！



うまくできたね。  
家の人にも教えると  
いいかもしれないね。

## 「やってみよう, サバイバルライフ!」の成果と課題

### 『成果』

- ・身近な物がいざという時に役に立つ。
- ・家族や友達に教えたいという思いをもつ。
- ・よさや改善点の共有ができる。
- ・みんなで減災に努めようという意識の向上が見られた。
- ・サバイバルライフの体験により, 家庭での防災グッズの見直しや家庭での話合い。
- ・子どもたち一人一人の防災に対する意識の向上とさらに防災知識を学ぼうとする意欲の高まりが見られた。

### 『課題』

- ・体験活動の中にある活動の楽しさ。
- ・楽しさの中から防災意識の向上や防災知識の習得の難しさ。
- ・「楽しい」だけに終わらせないための教師の言葉掛けと支援のあり方。
- ・楽しみながら防災知識を習得できる活動の工夫。

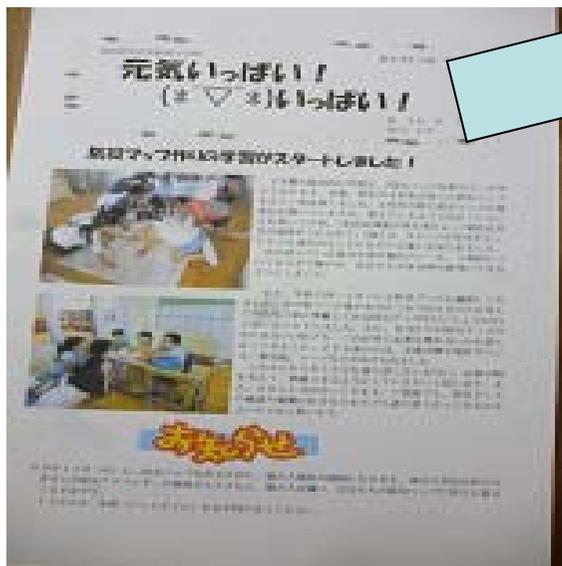
子ども達の変容が確実に見らる。  
だからこそ, 今後の指導の工夫  
が大切になってくる。

# 事例③ 家庭との連携

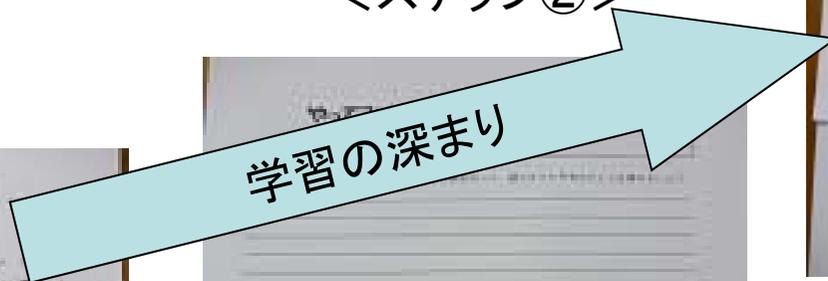
＜ステップ③＞

＜ステップ②＞

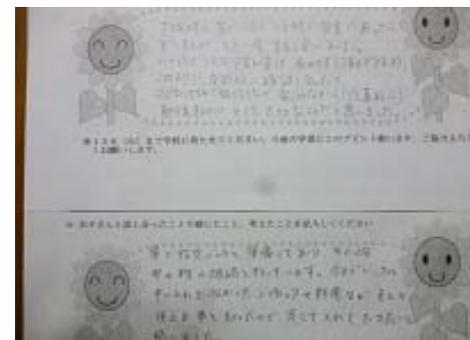
＜ステップ①＞



学級便りで学習内容の紹介



ワークシートに保護者コメント欄を設ける



保護者のコメント授業で紹介

家族防災会議へ！！



発展

## 事例④ 地域連携



学区内の自治会長さんから防災マップの作成やなぜ必要なのか、話を聞く時間を設けた。

作り方が分かってきたよ。私達も役に立つ防災マップを作りたいな！



作った防災マップをこれから見直し場合は、どんなことに気を付けますか



### <成果>

- ・地域の住民がどのように災害に向き合ってきたかを学ぶ機会
- ・防災意識をつなごうとする組織との出会い



気仙沼地区『防災隊』としての意識の高まり

## 事例⑤まち歩き→防災マップ作り

危険な場所や物って自分達の周りにたくさんあってびっくりしたな。自分の家の周りにもこんな場所はたくさんあるよ。



- ・滝の入2区の昔の様子やまち歩きをしてきた場所をもう一度確認をする。
- ・まち歩き後だったので、子どもたちの顔はとても真剣。



### <成果>

- ・目で見て学ぶ防災学習
- ・地域住民の昔からの減災の知恵
- ・児童の目線で、児童の気づきを生かしたアドバイス
- ・学区内5地区の自治会長さんとのつながり



今後は

- ・「SEEDS Asia」との連携
- ・学区内の防災マップづくりと活用，発信のしかた

## 事例⑥ 防災教育実践

### 防災教室

9月11日に下学年と上学年に分かれて実施



下学年は、本校教員による防災グッズを使ったクイズやさまざまな災害についてのDVDを見ながら、防災について学んだ。



上学年は、「SEEDS Asia」の方から Bangladesh の様子を聞き、地震や津波に対するクイズを行いながら防災知識を学び、防災意識の向上を図る。

## 避難訓練

### さまざまな想定で行われる避難訓練



11月に行われた火災を想定した避難訓練の中で行われた煙体験

煙で何も見えないな？

鼻と口をハンカチで覆わないと大変だ

・火災，不審者対応の避難訓練（1単位時間）

・地震津波を想定した避難訓練

（1単位時間の他に，休憩時を想定した避難訓練を実施）

・さまざまな場面に対応した避難の仕方を身に付けることができる。

・想定した場面では，素早い避難行動ができるが，想定外では戸惑う子どもたちも見られる。休憩時の想定幅を広げる必要がある。

## 6年生実践

### 臨時船「ひまわり」菅原さんの話

災害に立ち向かおうとする地域の方々の思いに触れることで、防災意識をさらに高めることができた。



## 実践事例紹介の掲示物



## 実践事例の発信

広く公開・共有→本校の防災教育の充実をさせることを目指す

地域との連携, 子どもたちの防災・減災意識の向上をキーワードに計画を改善, 日々の実践へ

## 防災クラブ の活動

### 本校独自の防災クラブの活動

- 年間14回の活動計画
- ・防災グッズづくり
  - ・備蓄倉庫見学
  - ・非常食調べ
  - ・サバイバル飯
  - ・防災かるたづくり
  - ・水のろ過
  - ・地域探検

今年度の地域探検は、4年生の防災マップ作りのまち歩きの体験から、避難所となっている市民会館の見学を実施。避難所としての役割を調べ、防災かるたづくりの参考とする。

## 防災教育指導 計画の見直し

### 学年の系統性を踏まえた 年間指導計画の作成

総合的な学習の中での防災学習

3年生「気仙沼を安全なまちに」

4年生「防災マップをつくろう」

5年生「見つめよう気仙沼～つなげよう  
防災から～」

6年生「気仙沼復興プロジェクト～  
未来の気仙沼～」

各教科や領域の授業において防災副読本「未来への絆」を活用した授業実践を行う。

## 今年度の活動を振り返り

- ・地域との連携した防災学習がスタート。このつながりを今後の防災学習へ
- ・学習したことを家庭で生かし、一緒に防災について話し合ったり、学んだりする場の設定
- ・子どもたちの防災隊としての思いが活かされる防災学習
- ・子どもたちの思いを発信する場の確保

これまでの経験を生かし災害に強いまちに。

私たちの防災隊としての挑戦はまだまだ続いています。

いかなる自然災害にも対応できる防災知識を身に付け、さらなる防災意識の向上を目指していきます。